

## お寺さんでタヌキに遭遇

いつも仕事の前にお寺さんを歩く。

仁王さんに睨まれて、なにか気持ちよく門を入り、一回りする。仁王さんは通り過ぎるまで、どの位置でもこちらを睨んでいるように見える（しかしあの仁王さんの衣はファンタジーだ。ふうわりとした羽衣）。

植物もよく手入れされていて、ネズミモチやシヤガなどあり、夏にはタチアオイなどもある。

もうじきシヤガの花が咲くだろう。

猫も数匹、よく見かける。一度だけ、足元に子猫が擦り寄ってきたことがあった。その猫たちも大きくなり半野良として、飼われているようだ。



今日、石階段を上っているとき、猫らしいものがゆっくり横切った。ところが顔がずいぶんとがっている。

階段の途中までくると、片側からなんとタヌキが2匹出てきた。

なんとなく愉快な気持ちになって、階段を上りきり、今度は別の坂道を下るとまたしても4匹のタヌキ。

写真は撮れなかったが、顔や毛の具合がとてもかわいい。

すごく愉快になって、山門を出た。よく歩いているので、仁王さんがタヌキを見せてくれたのかも知れない。

2014年1月10日 清水鱗造記